



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社

コード番号 7775 URL <http://www.daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 圭一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部長

(氏名) 大浜 正彦

TEL 06-6231-9917

四半期報告書提出予定日 平成24年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,646	9.6	247	36.1	245	29.8	158	—
24年3月期第1四半期	1,502	5.2	182	△16.5	189	△11.9	△75	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	21.48	21.22
24年3月期第1四半期	△10.29	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,716	4,389	56.8
24年3月期	7,814	4,400	56.3

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 4,386百万円 24年3月期 4,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	37.00	37.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,337	7.5	453	4.2	448	2.1	275	299.2	37.17
通期	7,100	9.0	1,136	12.0	1,100	8.4	675	67.2	91.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	7,960,000 株	24年3月期	7,960,000 株
25年3月期1Q	557,084 株	24年3月期	560,084 株
25年3月期1Q	7,400,279 株	24年3月期1Q	7,376,365 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費者マインドの改善やエコカー補助金効果による個人消費の増加、復興需要等を背景に、景気の緩やかな回復が期待されるものの、欧州の政府債務危機の影響、夏季の電力供給不足、円高の進行等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、医療機器を取り巻く事業環境は、2年に一度の診療報酬改定においてプラス改定が決定し、急性期医療や在宅医療へ重点的に配分されることとなりました。しかしながら、国による医療費抑制政策は喫緊の課題であることに変わりはなく、さらに国内外の電機メーカーを中心とした異業種からの新規参入や既存メーカーの新分野への積極的な取り組みなど、他メーカーとの競合も激しさを増しており、引き続き業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、ユーザーと密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに高度先進医療分野への研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

① 売上高

売上高は1,646百万円(前年同期比9.6%増)となりました。これは、主力のフィットフィックス関連では、手術室用の吸引器であるフィットフィックス及び病棟用の吸引器であるキューインポットが好調に推移しました。また、シリンジェクター関連では、特定保健医療材料であるPCAセットが好調に推移したこと等によるものです。

② 営業利益

営業利益は247百万円(前年同期比36.1%増)となりました。これは、主として売上の拡大により売上総利益が増加したこと等によるものです。

③ 経常利益

経常利益は245百万円(前年同期比29.8%増)となりました。これは、主として営業利益が増加したこと等によるものです。

④ 四半期純利益

四半期純利益は158百万円(前年同期は75百万円の損失)となりました。これは、主として経常利益が増加したこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産

流動資産は前事業年度末に比べて、40百万円減少し5,078百万円となりました。これは、主として現金及び預金が31百万円、製品が4百万円、仕掛品が2百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が58百万円、原材料が24百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は前事業年度末に比べて、57百万円減少し2,637百万円となりました。これは、主として減価償却費が有形・無形固定資産の取得を上回ったことにより有形固定資産が47百万円、無形固定資産が8百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

② 負債

流動負債は前事業年度末に比べて、50百万円増加し2,504百万円となりました。これは、主として未払法人税等が120百万円、1年内返済予定長期借入金が50百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が200百万円、支払手形及び買掛金が16百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は前事業年度末に比べて、138百万円減少し821百万円となりました。これは、主として確定拠出年金制度への移行に伴い、長期未払金(固定負債の「その他」)が42百万円増加したものの、長期借入金が98百万円、退職給付引当金が82百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

③ 純資産

純資産は前事業年度末に比べて、10百万円減少し4,389百万円となりました。これは、主として四半期純利益を158百万円計上したものの、繰越利益剰余金が剰余金の配当により170百万円減少したこと等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間の業績は概ね当初予想どおりに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では、平成24年3月期決算短信(平成24年5月15日公表)に記載いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,656,488	1,687,691
受取手形及び売掛金	2,217,122	2,159,120
製品	738,206	742,898
仕掛品	67,994	70,703
原材料	247,028	222,966
繰延税金資産	120,906	120,906
その他	73,347	76,163
貸倒引当金	△1,590	△1,590
流動資産合計	5,119,505	5,078,860
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	817,235	809,550
土地	1,197,677	1,197,677
その他(純額)	381,675	342,272
有形固定資産合計	2,396,588	2,349,500
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,709	4,127
繰延税金資産	73,113	73,320
その他	143,646	134,699
貸倒引当金	△26,537	△19,187
投資その他の資産合計	194,931	192,960
固定資産合計	2,695,030	2,637,181
資産合計	7,814,535	7,716,042

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	789,224	805,673
短期借入金	450,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	523,660	473,284
未払法人税等	221,951	101,178
未払費用	266,325	280,984
その他	202,922	193,770
流動負債合計	2,454,083	2,504,890
固定負債		
長期借入金	866,227	767,768
退職給付引当金	82,544	—
その他	11,605	53,631
固定負債合計	960,376	821,399
負債合計	3,414,459	3,326,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	423,574	423,697
利益剰余金	3,613,834	3,602,611
自己株式	△135,606	△134,880
株主資本合計	4,397,678	4,387,304
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△435	△810
評価・換算差額等合計	△435	△810
新株予約権	2,833	3,258
純資産合計	4,400,075	4,389,751
負債純資産合計	7,814,535	7,716,042

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,502,251	1,646,120
売上原価	766,699	835,510
売上総利益	735,551	810,609
販売費及び一般管理費	553,520	562,822
営業利益	182,030	247,787
営業外収益		
受取利息	80	56
受取配当金	123	124
役員退職慰労引当金戻入額	10,333	—
受取補償金	914	825
その他	161	364
営業外収益合計	11,612	1,371
営業外費用		
支払利息	3,438	2,963
その他	733	314
営業外費用合計	4,171	3,277
経常利益	189,471	245,880
特別利益		
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	—	7,350
特別利益合計	—	7,350
特別損失		
固定資産除却損	941	289
投資有価証券売却損	696	—
特別損失合計	1,637	289
税引前四半期純利益	187,833	252,940
法人税等	263,752	93,965
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△75,919	158,974

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

製品群	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	505,524	92.4
シリンジェクター関連	237,481	103.9
電動ポンプ関連	19,788	81.0
手洗い設備関連	72,015	96.4
その他	33,470	72.6
合計	868,281	94.3

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

製品群	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	990,179	114.6
シリンジェクター関連	419,963	107.1
電動ポンプ関連	22,616	149.4
手洗い設備関連	159,139	106.8
その他	54,221	66.4
合計	1,646,120	109.6

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。